



▲健康増進を図るため、健康運動教室を実施

取り組みやすい地域社会を形成していくという、ヘルスプロモーションの考え方にに基づき策定しました「天草市健康増進計画」や「天草市食育推進計画」に沿って、「自分の健康は自分で守る」という意識の高揚を図りながら、保健事業を展開していきます。メタボリックシンドロームの該当者や予備軍を割り出して指導する特定健診・特定保健指導を新たに導入し、生活習慣病の予防に取り組んでいきます。また、引き続き、35歳から70歳までの5歳刻みの節目に人間ドックを受診される人の費用の一部を助成し、病気の早期発見や早期治療を促し、健康保持に

乳幼児医療制度については、就学前までの乳幼児を対象に医療費の一部負担金を助成し、乳幼児の健康保持と子育て支援を図っていきます。

75歳以上の方を対象とした後期高齢者医療制度については、実施主体である熊本県後期高齢者医療広域連合と連携しながら、医療の給付、医療費通知、保健事業などのサービスの向上に努めていきます。

また、心臓の動きを正常に戻すために電気ショックを与える自動体外式除細動器(AED)を、小・中学校や図書館、老人福祉センターなどの市の施設91カ所に設置するとともに、AEDの取り扱いや心肺蘇生法が学べる応急手当講習会を消防本部と連携して開催し、救命率のアップに努めていきたいと考えています。

母子保健については、妊婦健康診査の健診費用の補助回数を増やし、妊娠・出産に係る経済的負担の軽減と母子の健康保持を図っていきます。

福祉計画」や「地域福祉活動計画」に基づき、地域住民がお互いに地域で支えあい、地域における福祉活動の実践や基盤づくりが推進できるよう、市民・社会福祉協議会・行政の連携をなお一層深

医療体制の充実については現在、「市立病院等の経営の在り方等に関する審議会」を設置し、市立の病院や診療所が今後の地域医療においてどのような役割を担うべきかなど、各方面にわたって検討を加えていただいております。今年度の夏ごろには答申をいただける予定ですので、その答申を踏まえて今後の市の方針を決定していきたく考えています。

福祉については、「天草市地域福祉計画」や「地域福祉活動計画」に基づき、地域住民がお互いに

高齢者福祉については、高齢者や家族が抱える悩み、不安などを解消するための相談事業や、各種福祉サービスを支援するための高齢者支援センターの活用を促進するなど在宅福祉の充実を図り、高齢者の方々が健康で自立した生活を地域で続けられるよう支援し

め、すべての人が生涯にわたり、生きがいを感じながら暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。障がい者福祉については、「天草市障がい者計画」に基づき、障がい者の特性や生活状況に応じた福祉サービスの充実を努め、障がい者の方々が地域の中で安心して暮らせるまちづくりを推進していきます。

- 住宅マスタープラン整備事業（効率的・効果的に公営住宅の建て替えや改修などを行うため、マスタープランを作成する）……………1,100万円
- 妊婦健康診査事業（妊婦や胎児の健康保持などを行うため、妊婦健康診査に係る費用の一部を補助する〔平成20年度から5回分を助成〕）……………2,427万円
- 自動体外式除細動器整備事業（市民が集まる各施設に自動体外式除細動器〔AED〕を設置し、心室細動の際の救命率向上を図る）……………2,556万円
- 消防機械等購入事業（消防ポンプ積載車4台、消防ポンプ積載軽自動車2台、小型動力ポンプ12台を購入する）……………3,040万円
- 世界遺産登録推進事業（大江教会と崎津教会を中心とした文化的景観の世界遺産登録を実現し、交流人口の増加を図る）……………3,330万円

③ 快適な生活環境づくり

すべての市民が安心して暮らせる快適な生活環境は、私たちが心豊かに生活するうえでの基本であり、次のような施策を展開し、暮らしやすい快適な生活環境づくりを推進していきます。

水道事業については、浄水施設などの更新や中央監視システムを導入することで水道施設の効率的な管理・運営に努め、安全で上質な水の安定的供給を図っていきます。また、水道の未普及地域の早期解消に努めるとともに、路木ダム建設をなお一層促進し、牛深・河浦地域の慢性的な水不足解消に努めていきます。

水道料金については、利用者の皆様方にご理解をいただけるよう

足の湯（足湯）などがそれぞれオープンします。関係者や地域の皆様と知恵を出し合い、多くの方々を訪れてもらえるよう取り組んでいきます。

さらに、主要な観光施設である天草切支丹館と城山公園の整備についても、平成21年度の完成を目標に事業を推進していきます。

な合理的な料金体系を構築し、負担の公平性の確保と水道財政の健全化に取り組んでいきます。

公営住宅の整備や改修については「天草市住宅マスタープラン」を策定し、各地域の実状や特性にあわせた住宅政策を計画的に推進していきます。

消費生活の支援については、消費生活相談員を設置し、市民の皆様からの相談に応じていますが、年々、複雑・多様化する問題に対応するため、今後も各地区に向けて消費生活講座を開催し、消費者保護に努めていきます。

人間の幸せの原点は健康にあります。健康に対する自己決定力を高め、個人の健康の保持・増進に

～「下田温泉ふれあい館ぷらっと」などが落成～

4月1日のオープンを前に、下田地区まちづくり交付金事業で整備を進めてきた下田温泉の「ふれあい館ぷらっと」「五足の湯（足湯）」などの落成式が3月30日、ぷらっとを主会場に開かれました。

当日はあいにくの雨となりましたが、ぷらっとの看板や五足の湯のモニュメントの除幕がそれぞれ行われたほか、太鼓の演奏や神輿担ぎ、保育園児らによる歌や踊りなどが披露され、落成を祝いました。



▲下田温泉ふれあい館ぷらっとの看板の除幕

交流人口の増加と地域の活性化に向けて

～「天草宝島国際交流会館ポルト・天草文化交流館」オープン～

4月1日、本渡中央北地区まちづくり交付金事業で整備した「天草宝島国際交流会館ポルト」と「天草文化交流館」がオープンし、両施設のオープン記念イベントが同日、ポルト前で行われました。

同イベントでは、天草太鼓推進会による太鼓演奏の後、安田市長らがあいさつ。テープカットやもち投げが行われたほか、苓明高校郷土芸能部による天草ハイヤ踊りが披露され、オープンを盛大に祝いました。



▲ポルトと天草文化交流館のオープンを祝ってテープカット！